

主任児童委員委託発令について

吉田 進 増尾1371 ☎72-0474
田代 陽子 新柏1-12-1A-502 ☎67-9477

主任児童委員は、市内に27名おります。各地域1、2名の定数となっています。任期は本年1月1日より3年間で厚生大臣・県知事より委嘱されました。主任児童委員の職務は、児童関係機関と区域を担当する児童委員との連絡・調整の業務を行うとともに、児童委員の活動を積極的に援助・協力するものです。

主任児童委員の役割

- ①児童福祉関係機関・施設等との連絡
(学校・PTA・子ども会・児童相談所等)
- ②区域担当児童委員への援助活動
- ③要援護児童・家庭への援助
- ④単位民協事業の企画・実施への援助



増尾近隣センター芸能発表大会

第二回目を迎えた春の芸能発表大会が、去る3月23日当センター体育館に於て華やかに開催されました。

この芸能大会は、近隣13の町会、自治会が集い唄と踊り等を通して、地域の方々と交流を計るべく今回企画実施したものです。またこの日出演者数56組(188名)を含め約300名近くが会場を訪れ舞台と客席が一体となり華麗とバランスのとれた演技に観客共々十分堪能されたのではないのでしょうか、次回も楽しみに実りある芸能大会を期待しています。



平成9年度ゴミゼロ運動の実施予定について

今年度のゴミゼロ運動は、6月1日(日)予定しております。時間は午前8時~10時です。また、最終集積所(増尾近隣センター)には10時までに搬入してください。昨年は空缶183袋を回収しました。

本年度もよろしく願いいたします。

詳細については後日回覧をもってお知らせいたします。

自主防災組織の結成について

増尾近隣センター地域の町会・自治会で次のとおり、自主防災組織が結成されました。

白鷺町会・サンパセオ新柏自治会

第三次住居表示が決まりました

地番制度による住所の混乱を解消するため、住居表示整備第三次計画として増尾、藤心、逆井地区代表により、数度にわたる会議で、第三次計画には、増尾、藤心、逆井地区とも合意に到りました。

柏市住居表示審議会での審議を終り、柏市長へ原案通り答申され、3月の市議会で議決されましたので本年11月より新住居表示が実施される予定です。

コミュニティリーダー育成事業講演会

柏市では市民と行政が一体となって「ふるさと」づくりを進めていくため、17のコミュニティエリアに20館の近隣センターが設置されています。この近隣センターは、地域の「ふるさと」づくり協議会で運営されており、コミュニティリーダーの育成も図っています。年度の事業として、平成9年1月25日(土)柏市民文化会館(小ホール)にて、講演「国際ボランティアに望まれること」カンボジアに学校を贈る会代表の岡村真理子さんより戦争により学校が破壊され、子供達に教育する場をと日本の学校のような立派な校舎でなくヤシの屋根等で雨風がしのげ校舎をとの話でした。アトラクションとして落語家三遊亭とん楽さん(柏出身)より骨髄移植についてのお話し等ボランティア活動等が中心に、講演と落語の話しは出席された多くの方々が非常に感銘を受けました。アンケートにより、企画内容も良かったとの事でした。

平成9年度増尾近隣センター運営協議会の総会開催についてのお知らせ

- 1.日 時 平成9年5月18日(日) 午後1時
- 2.場 所 増尾近隣センター 2階集会室

ペットボトルは4月より資源回収日に!

ペットボトルの見分け方

【材質表示マーク】



リサイクルするPETボトルにはラベル部分や、ボトルの底にこのマークがついています。

(出し方)

- ①キャップをはずす。
- ②中を水洗いする。
- ③足で踏みつぶす。

(注 意)

資源回収しないボトルは次の用途のボトルです。

- ①しょう油以外の調味料用ボトル(ソース等)
- ②食用油用ボトル
- ③洗剤、シャンプー、化粧品、医薬品等の非食品用ボトル

容器包装リサイクル法

ごみの減量化、リサイクルを促進するため、缶、びん、プラスチックなどの容器包装廃棄物について、消費者、市町村、事業者がそれぞれの責任を分担するシステムです。

これまでのように市町村だけがごみに関する責任を負うのではなく、みんなが協力してリサイクルを推進するもので、消費者は分別排出、市町村は分別収集、事業者は再商品化する役割となっています。

平成9年度から分別収集の対象となる容器は、アルミ缶、スチール缶、白ガラスびん、茶ガラスびん、その他のガラスびん、飲料用パック、PETボトルの7品目です。

PETとは、何の略?

ペットボトルはPET樹脂を原料に作られています。PETとはポリエチレンテレフタレートの略(Polyethyleneterephthalate)。PET樹脂は昭和30年頃から繊維やフィルムの原料樹脂として大量生産され、その後の昭和50年代にこの樹脂からペットボトルの製造がはじまりました。そして現在、再生可能なペットボトルを有効活用し、またごみ減量としての扱い方を考える時がきました。再生素材だからこそ資源化することがペットボトルの次のテーマです。

みんな
で
守り
ましょ
う



新春囲碁・将棋大会結果

平成9年1月26日(日)に新春囲碁・将棋大会が増尾近隣センター集会室及び和室において盛大に執り行なわれました。

[参加者] 囲碁 36名 将棋 17名 計53名
9時20分試合開始、16時30分試合終了。表彰状の授与並びに記念撮影後17時に解散いたしました。

受賞者

[囲碁の部]

Aクラス Bクラス Cクラス
優勝 古賀 成行 杉田 勉 穂谷 石春
準優勝 大橋 弘治 高山 卓也 堤 清
第3位 岡 和良 三磨 一明 八島 朝一

[将棋の部]

Aクラス Bクラス
優勝 森岡 暁 並木 幹夫
準優勝 伊藤 正道 森林 徳衛
第3位 原島 茂 井口 清



真剣な顔!! 顔



▲囲碁大会優勝者の皆さん



▲将棋大会優勝者の皆さん

新春百人一首大会結果

平成9年1月18日増尾近隣センター和室集会室において、第二回新春百人一首大会が開催されました。



参加者は60名の多数にのぼり新春のひとときを華やいだ雰囲気でも過ごしました。当日の様子は子ども広報「まなざし」にも掲載され地域の子供達にとっても楽しみな行事となっております。

[参加者]

小学生 42名 教職員ほか 18名 計60名



▲百人一首の競技中



▲ストレッチ体操の実技指導

ストレッチ体操教室

前日に吹き荒れた北風もおさまり、穏やかな2月23日(日)午後、筑波大学附属盲学校教諭の福光英彦先生をお迎えしてストレッチ体操教室が開かれました。50名を超える参加者で、実技は2班に分かれての実施となりました。

ストレッチ体操は、『身体を鍛えるための体操ではありません。運動する前の準備体操の意味や、長い間同じ姿勢をとって凝り固まった身体をほぐす意味があります。また、中・高年齢の方々が経験する腰痛は、ストレッチ体操で身体をほぐした後、腹筋と背筋を鍛えて筋肉のコルセットを作ると予防出来ますよ。』と身体の仕組みや痛みの出た後の処置法などの講義と実技が行われました。

参加者の中には、家族連れの方もおられ、腰痛とは無縁と思えるお子さんも熱心に実技に参加している姿がほほえましく感じられました。

今回は、申し込み開始当初から早々と参加登録された方が多く、締切日前には定員に達してしまいました。このためその後には申し込まれた多くの方々にはお断りせざるを得ませんでした。来年度は、暖房器具を体育館に用意するなどの工夫をして、もっと多くの方に、講義も実技も同時に出来るようにしたいと考えております。『予防医学の見地から、男性の方々の参加が増えると良いですね。』と講師の福光先生も感想を話されておりました。

(保健体育部)



▲講師の先生のお話を熱心に聴く皆さん



〔フトンの上でできる〕



フトンの上で、前後に伸びる。(20秒)



両手を伸ばして、首を上げる。(20秒)



両腕が伸び切るまで肩を入れながら、腰を後方に引く。(20秒)



あおむけの姿勢で、腰・背中をうかす。(20秒)



力をぬいて、前後に伸びる。(60秒)



あごを上げて、首の前部を伸ばす。(20秒)